

研究体験の概要とグルーピングについて

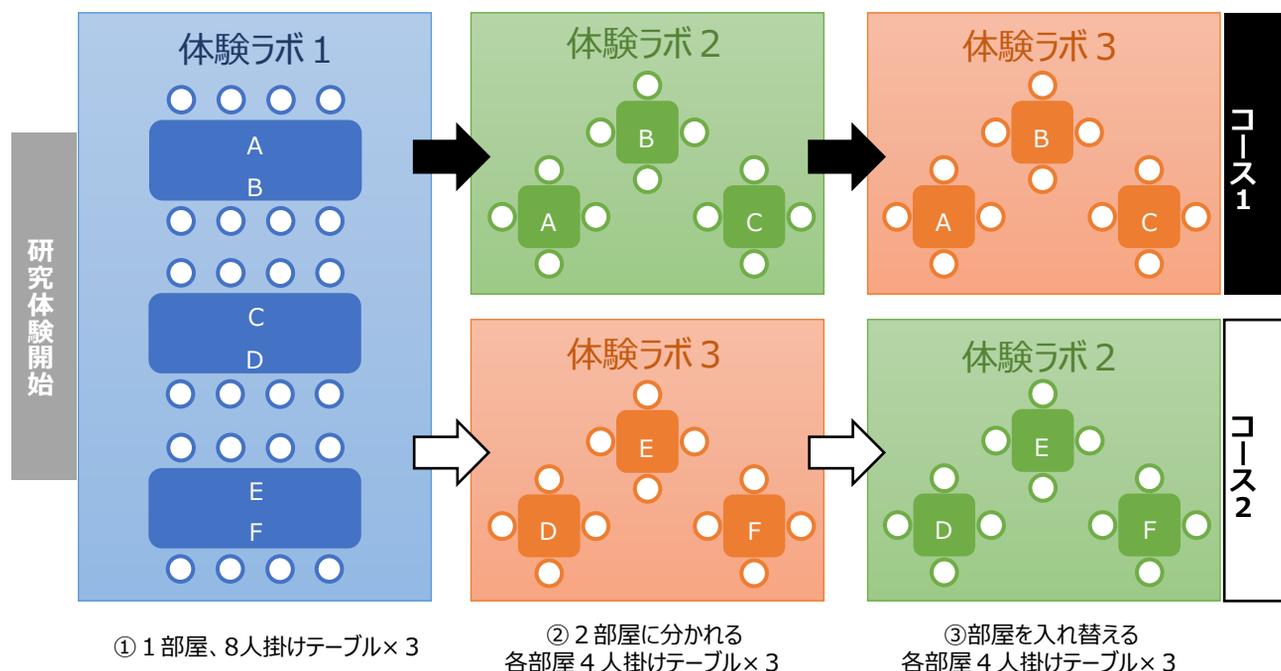
原則：利用者が参加する人数を入力し（8名までを上限）、同じテーブルでの参加ができるチケット発行を原則とする。テーブル指定の予約は受け付けないが、チケットにテーブル番号（A～F）の表示はあること。4名までは同一のコースの同じテーブルで体験できる旨を伝え、テーブルやコースが分かれる場合、同意できれば購入できるものとする。

定員：24名/回（1テーブルにつき4名）

回数：1～5回/日（最大120名/日）

- ・各回は3種の体験プログラムを順次行う。各回13名を超える場合は、プログラム順序が途中で異なる2コースに分れる（図1①②③参照）。
- ・4名までの予約に対して、同一コース、同一テーブルでの体験を保証するものとする。
- ・5名以上の予約は、利用者自身の判断で3名と2名などの組み合わせ購入となる。この場合の注意書きや、予約状況によってコースも分れてしまう場合は注意書き等を表示させる。
- ・当日の利用者の詳細（券売機システムの情報を含む）が研究体験室の受付PCでも確認できるようにすること。入館ゲート通過（チェックイン）した段階で、その情報が研究体験室の受付PCにも反映され、確認できること。

研究体験コース



野外恐竜博物館の概要とグルーピングについて

原則：利用者が参加する人数を入力し（9名までを上限）、同じ班で、同じバスに同乗できるチケットの発行を原則とする。班やバスの予約指定は受け付けないが、チケットには班やバスの表示はあること。班やバスが分かれる場合、同意できれば購入できるものとする。設定日によってバスの運行数や定員数、班編成が異なる。

各回の定員とバスの数：繁忙期 90名 / 3台、土日祝日 60名 / 2台、平日 30名 / 1台
 回数と班体制：繁忙期 6回/日（バス3台が6回） 4または5班編成
 土日祝日 4回/日（バス2台が4回） 4または5班編成
 平日 2回/日（バス1台が2回） 1班編成

- ・発掘体験、現場観察、展示見学が班入れ替わりとなる、下記5パターンとなる。
- ・利用者はバスで野外恐竜博物館へ移動し、到着後は班ごとのコースとなる。第1と2班、の合計数、第3と4班の合計数には上限がある。
- ・第5班（90Bと60Bの最終回のみを設定）は10名とする。
- ・当日のチケット情報が、チケットカウンター受付のPCに表示され、確認できること。

90(A)

バス内の班分け

野外での各班の動き

班(90人)	1班	2班	3班	4班
本館出発	バス内解説			
野外到着	発掘体験	現場観察	展示見学	現場観察
		展示見学	現場観察	
	現場観察	展示見学	発掘体験	
	展示見学	現場観察		
野外出発	バス内解説			
本館到着	バス内解説			

90(B)の6回目

バス内の班分け

野外での各班の動き

班(90人)	1班	2班	3班	4班	5班
本館出発	バス内解説				
野外到着	発掘体験	現場観察	展示見学	現場観察	発掘体験
		展示見学	現場観察		
	現場観察	展示見学	発掘体験		発掘体験
	展示見学	現場観察			
野外出発	バス内解説				
本館到着	バス内解説				

60(A)

バス内の班分け

※野外での各班の動きは90(A)と同じ

60(B)の4回目

バス内の班分け

※野外での各班の動きは90(B)と同じ

30

バス内の班分け